

令和2年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

令和元年8月9日 東

上場会社名 カワセコンピュータサプライ株式会社 上場取引所
 コード番号 7851 URL <https://www.kc-s.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川瀬 康平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 兼最高財務責任者 (氏名) 糸川 克秀 (TEL) 06-6222-7474
 四半期報告書提出予定日 令和元年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第1四半期の業績(平成31年4月1日～令和元年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第1四半期	819	10.1	6	68.5	9	26.3	5	55.7
31年3月期第1四半期	744	△4.9	3	△32.4	7	△16.9	3	△41.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2年3月期第1四半期	1.19		—					
31年3月期第1四半期	0.76		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第1四半期	4,234	3,122	73.7
31年3月期	4,022	3,168	78.8

(参考) 自己資本 2年3月期第1四半期 3,122百万円 31年3月期 3,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2年3月期	—	—	—	—	—
2年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年3月期の業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,412	3.3	△27	—	△22	—	△25	—	△5.28
通期	2,850	1.8	△43	—	△32	—	△40	—	△8.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2年3月期1Q	5,160,000株	31年3月期	5,160,000株
---------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

2年3月期1Q	429,111株	31年3月期	429,111株
---------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2年3月期1Q	4,730,889株	31年3月期1Q	4,730,890株
---------	------------	----------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における日本経済は、米中貿易摩擦の激化に伴う世界経済の不透明感や海外経済の減速に伴う輸出の低迷などの懸念材料もありますが、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、底堅く推移しました。

ビジネスフォーム業界におきましては、電子化による使用高の減少や競争激化による価格低下など、引き続き厳しい状況が続いております。

このような情勢の中で、営業部門におきましては、BPO案件をメインターゲットに金融、官公庁、通販を中心とした提案営業活動や既存先の売上維持と新部署開拓に注力いたしました。

生産部門におきましては、導入したオンデマンドプリンターの早期戦力化、上昇傾向にある資材の購入方法の見直しや継続的な価格交渉及び使用高の低減、物流コストの抑制などに取組む一方、作業スピードの向上及び機械停止時間の短縮による生産性の向上に注力いたしました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は819百万円（前年同期は744百万円）となり、営業利益は6百万円（前年同期は3百万円）、経常利益は9百万円（前年同期は7百万円）、四半期純利益は5百万円（前年同期は3百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ビジネスフォーム事業

企業のコスト見直しによる需要の減少、価格競争激化の影響があったものの、既存取引先における進行案件の獲得があったことから売上高は前年同期と比べ、89百万円増加の574百万円（前年同期は484百万円）、セグメント利益は90百万円（前年同期は72百万円）となりました。

② 情報処理事業

総需要量の減少並びに電子化の進行の影響は大きく、新規案件獲得等に幅広く活動しましたが、売上高は前年同期と比べ14百万円減少し245百万円（前年同期は259百万円）、セグメント利益は11百万円（前年同期は26百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前事業年度末と比べ0百万円増加し、2,408百万円となりました。これは主に「受取手形及び売掛金」が60百万円、「その他」に含まれる「前払費用」が11百万円それぞれ増加し、「現金及び預金」が52百万円、「商品及び製品」が2百万円、「原材料及び貯蔵品」が2百万円、「その他」に含まれる「立替金」が13百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定資産は前事業年度末と比べ210百万円増加し、1,826百万円となりました。これは主に「有形固定資産」が195百万円、「無形固定資産」が12百万円、「投資その他の資産」に含まれる「保険積立金」が8百万円それぞれ増加し、「投資その他の資産」に含まれる「投資有価証券」が4百万円減少したことによるものです。

流動負債は前事業年度末と比べ67百万円増加し、771百万円となりました。これは主に「短期借入金」が90百万円、「その他」に含まれる「未払金」が31百万円、「リース債務」が31百万円、「未払費用」が5百万円それぞれ増加し、「買掛金」が70百万円、「未払法人税等」が10百万円、「賞与引当金」が13百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定負債は前事業年度末と比べ189百万円増加し、339百万円となりました。これは主に「その他」に含まれる「リース債務」が188百万円増加したことによるものです。

純資産の部は前事業年度末と比べ45百万円減少し、3,122百万円となりました。これは主に「利益剰余金」が41百万円、「その他有価証券評価差額金」が3百万円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和元年5月14日に開示した業績予想につきまして、現時点における修正はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期会計期間 (令和元年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,822,653	1,770,062
受取手形及び売掛金	458,794	519,451
商品及び製品	43,465	41,045
仕掛品	8,541	7,560
原材料及び貯蔵品	32,680	29,861
その他	41,163	40,247
貸倒引当金	△47	△52
流動資産合計	2,407,252	2,408,177
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	260,502	256,354
土地	518,685	518,685
その他（純額）	206,510	406,384
有形固定資産合計	985,698	1,181,424
無形固定資産	47,682	59,945
投資その他の資産	581,847	584,760
固定資産合計	1,615,228	1,826,130
資産合計	4,022,480	4,234,308
負債の部		
流動負債		
買掛金	174,202	103,277
短期借入金	364,720	455,060
未払法人税等	18,123	8,030
賞与引当金	29,232	15,685
その他	117,798	189,858
流動負債合計	704,075	771,911
固定負債		
退職給付引当金	47,844	49,902
役員退職慰労引当金	70,888	70,775
その他	31,656	219,299
固定負債合計	150,389	339,977
負債合計	854,465	1,111,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,226,650	1,226,650
資本剰余金	1,172,655	1,172,655
利益剰余金	858,323	816,646
自己株式	△105,338	△105,338
株主資本合計	3,152,289	3,110,612
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,725	11,806
評価・換算差額等合計	15,725	11,806
純資産合計	3,168,014	3,122,418
負債純資産合計	4,022,480	4,234,308

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)
売上高	744,309	819,827
売上原価	527,744	606,155
売上総利益	216,564	213,671
販売費及び一般管理費	212,962	207,601
営業利益	3,602	6,070
営業外収益		
受取利息	382	381
受取配当金	1,695	1,764
作業くず売却益	1,478	1,296
その他	1,056	812
営業外収益合計	4,612	4,254
営業外費用		
支払利息	1,014	870
その他	54	433
営業外費用合計	1,069	1,304
経常利益	7,145	9,021
特別損失		
倉庫移転費用	1,260	-
特別損失合計	1,260	-
税引前四半期純利益	5,885	9,021
法人税、住民税及び事業税	2,269	3,389
法人税等合計	2,269	3,389
四半期純利益	3,616	5,631

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	ビジネスフォー ム事業	情報処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	484,519	259,790	744,309	—	744,309
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	484,519	259,790	744,309	—	744,309
セグメント利益	72,006	26,768	98,774	△95,172	3,602

(注) 1. 「調整額」の区分は全社費用を記載しております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期財務諸表の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期累計期間(自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益計算 書計上額 (注) 2
	ビジネスフォー ム事業	情報処理事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	574,238	245,588	819,827	—	819,827
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	574,238	245,588	819,827	—	819,827
セグメント利益	90,886	11,638	102,524	△96,454	6,070

(注) 1. 「調整額」の区分は全社費用を記載しております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期財務諸表の営業利益と調整を行っています。